



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月6日

上場会社名 株式会社 フュートレック
 コード番号 2468 URL <https://www.fuetrek.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦川 康孝

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部長 (氏名) 西田 明弘

TEL 06-4806-3112

四半期報告書提出予定日 2018年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	1,346	22.8	135		147		169	
2018年3月期第2四半期	1,743	2.4	278		283		266	

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 160百万円 (%) 2018年3月期第2四半期 267百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	18.19	
2018年3月期第2四半期	28.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	4,566	3,179	65.4
2018年3月期	5,061	3,338	61.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 2,985百万円 2018年3月期 3,128百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		0.00	0.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,400	2.4	50		60		80		8.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	9,497,200 株	2018年3月期	9,479,200 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	146,460 株	2018年3月期	146,460 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	9,347,740 株	2018年3月期2Q	9,324,407 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、台風や地震など自然災害の一時的な影響があるものの、雇用・所得環境の改善は継続しており、個人消費及び企業収益は緩やかに回復しております。

このような環境のなか、当社グループは、音声認識事業を中核事業とし、またCRM事業、映像制作・メディア事業などのそれぞれの事業の収益拡大を目指して、各事業の更なる強化に努めました。

当社グループの主要事業である音声認識事業は、AI市場等需要の拡大と共に、他の技術との組み合わせやサービス展開が加速しており、市場でも単体機能ではなく、複数機能が統合された商品が求められる傾向にあります。当社は、このような状況下において、単独での音声認識技術の展開には限界があり、事業シナジーを發揮できる資本提携を含む技術、ビジネスの協業先が必要であると考え、2018年9月28日付で、通貨処理機、情報処理機及び通貨端末機器、自動販売機、自動サービス機器などの開発・製造・販売・メンテナンスを事業内容とするグローリー株式会社(東証一部上場)と資本業務提携契約を締結いたしました。本資本業務提携契約は、グローリー株式会社の有する各種認識・認証技術、及び当社の有する音声認識技術を活かし、最先端の認識技術及び個人認証技術等に係る新たなソリューションを提供することを可能とし、双方の企業価値を最大化させることを目的とするものです。詳細につきましては、2018年9月28日に開示しております「グローリー株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明及び資本業務提携のお知らせ」に記載のとおりであります。

当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績としましては、売上高は1,346百万円(前年同四半期比22.8%減)、営業損失は135百万円(前年同四半期は営業損失278百万円)、経常損失は147百万円(前年同四半期は経常損失283百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は169百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失266百万円)となりました。

セグメントごとの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、次のとおりであります。

当社グループは、「ライセンス事業」及び「映像・メディア事業」につきまして、第1四半期連結累計期間よりそれぞれ「ソフトウェア開発・ライセンス事業」及び「映像制作・メディア事業」に名称変更しております。

さらに、事業内容の類似性及び関連性の観点からセグメント区分の見直しを行い、従来「その他事業」に含めていた株式会社スーパーワンのシステム開発事業分野(基盤事業分野から名称変更)について、第1四半期連結累計期間より「ソフトウェア開発・ライセンス事業」に含めて表示しています。

前第2四半期連結累計期間の業績については、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

なお、前第3四半期連結会計期間において、連結子会社でありました株式会社メディア総合研究所の全株式を譲渡し連結の範囲から除外したことに伴い、第1四半期連結累計期間より「翻訳事業」セグメントを報告セグメントから除外しております。

これらにより、当第2四半期連結累計期間における当社グループの報告セグメントは、「ソフトウェア開発・ライセンス事業」、「映像制作・メディア事業」、「その他事業」の3区分で構成されることとなりました。

セグメントの名称	第18期 第2四半期連結累計期間 (百万円)	第19期 第2四半期連結累計期間 (百万円)	増減 (百万円)
ソフトウェア開発・ライセンス事業	446	470	23
翻訳事業	426	—	△426
映像制作・メディア事業	627	801	173
その他事業	242	74	△167
売上高合計	1,743	1,346	△397

① ソフトウェア開発・ライセンス事業(音声認識事業分野、CRM事業分野、システム開発事業分野)

売上高は470百万円(前年同四半期比5.3%増)となりました。

音声認識事業分野の売上高は316百万円(同1.3%減)となりました。前第2四半期連結累計期間と比較し、主に受託業務に係る売上が減少したことによるものであります。

CRM事業分野の売上高は130百万円(同47.4%増)となりました。前第2四半期連結累計期間と比較し、主に新規顧客からの受注が増加したことによるものであります。

② 映像制作・メディア事業(映像制作・メディア事業分野)

売上高は801百万円(同27.6%増)となりました。前第2四半期連結会計期間において、映像制作・メディア事業を主力事業とするメディアジャパン株式会社及びメディアジャパンエージェンシー株式会社が新たに連結子会社となりましたが、当該両社に係る売上高の連結業績に含まれる期間が下記のように相違するため、前第2四半期連結累計期間と比較して増加いたしました。

前第2四半期連結累計期間 2017年7月3日から2017年9月30日までの3か月間

当第2四半期連結累計期間 2018年4月1日から2018年9月30日までの6か月間

③ その他事業(プロモーション事業分野(国際事業分野から名称変更) 他)

売上高は74百万円(同69.2%減)となりました。前第2四半期連結累計期間においては、前第3四半期連結会計期間に全株式を譲渡した株式会社メディア総合研究所のIT事業分野に係る売上が計上されていましたが、当第2四半期連結累計期間においては計上されていないため、前第2四半期連結累計期間と比較して大幅に減少いたしました。また、プロモーション事業分野の売上高につきましては、前第2四半期連結累計期間と比較し、受託業務の減少により減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ495百万円減少し、4,566百万円となりました。

総資産の内訳は、流動資産が3,591百万円(前連結会計年度末比407百万円減)、固定資産が975百万円(同87百万円減)であります。流動資産の主な変動要因は、受取手形及び売掛金の減少356百万円、流動資産のその他の減少88百万円によるものであり、固定資産の主な変動要因は、ソフトウェアの減少28百万円、投資その他の資産のその他の減少42百万円によるものであります。

負債の部では、流動負債が250百万円(同297百万円減)、固定負債が1,136百万円(同37百万円減)であります。流動負債の主な変動要因は、買掛金の減少46百万円、短期借入金の減少250百万円によるものであり、固定負債の主な変動要因は、長期借入金の減少41百万円によるものであります。

純資産の部では、利益剰余金の減少169百万円等により3,179百万円(同159百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績の予想につきましては、2018年9月28日公表の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,906,636	2,890,354
受取手形及び売掛金	689,467	332,636
有価証券	200,000	200,000
仕掛品	27,924	80,684
その他	177,367	88,968
貸倒引当金	△3,076	△1,527
流動資産合計	3,998,319	3,591,115
固定資産		
有形固定資産	71,032	64,241
無形固定資産		
のれん	290,464	268,819
ソフトウェア	213,937	185,638
無形固定資産合計	504,402	454,458
投資その他の資産		
投資有価証券	389,297	401,036
その他	98,608	55,754
投資その他の資産合計	487,905	456,790
固定資産合計	1,063,340	975,490
資産合計	5,061,659	4,566,606
負債の部		
流動負債		
買掛金	118,184	71,589
短期借入金	250,000	—
1年内返済予定の長期借入金	12,744	—
未払法人税等	5,646	35,661
賞与引当金	1,423	22,310
その他	160,688	121,373
流動負債合計	548,687	250,934
固定負債		
長期借入金	1,171,147	1,130,000
繰延税金負債	3,327	6,594
固定負債合計	1,174,474	1,136,594
負債合計	1,723,162	1,387,528
純資産の部		
株主資本		
資本金	724,766	731,399
資本剰余金	911,002	917,635
利益剰余金	1,571,036	1,401,047
自己株式	△70,014	△70,014
株主資本合計	3,136,790	2,980,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,092	5,186
その他の包括利益累計額合計	△8,092	5,186
新株予約権	14,876	2,316
非支配株主持分	194,922	191,507
純資産合計	3,338,496	3,179,077
負債純資産合計	5,061,659	4,566,606

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	1,743,370	1,346,237
売上原価	1,305,186	977,952
売上総利益	438,183	368,285
販売費及び一般管理費	716,489	504,126
営業損失(△)	△278,306	△135,840
営業外収益		
受取利息	168	122
受取配当金	550	550
業務受託料	900	—
保険解約返戻金	—	22,529
その他	907	586
営業外収益合計	2,526	23,789
営業外費用		
支払利息	5,635	6,366
支払手数料	—	25,000
投資事業組合運用損	1,360	3,541
その他	250	250
営業外費用合計	7,246	35,158
経常損失(△)	△283,026	△147,210
特別利益		
新株予約権戻入益	1,086	9,086
特別利益合計	1,086	9,086
特別損失		
投資有価証券売却損	187	—
ゴルフ会員権売却損	894	2,361
特別損失合計	1,081	2,361
税金等調整前四半期純損失(△)	△283,022	△140,485
法人税、住民税及び事業税	3,144	30,826
法人税等調整額	△15,504	2,093
法人税等合計	△12,360	32,919
四半期純損失(△)	△270,661	△173,404
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,319	△3,415
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△266,342	△169,989

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純損失(△)	△270,661	△173,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,521	13,278
その他の包括利益合計	3,521	13,278
四半期包括利益	△267,139	△160,125
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△262,823	△156,710
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,315	△3,415

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。